

[平成 20 年度設置]

高知工科大学 マネジメント学部
設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 高知工科大学
平成 20 年 4 月 1 日現在

作成担当者

部署・役職 企画調整部長

氏 名 フクダ ナオフミ
福田 直史

電話番号 0 8 8 7 - 5 3 - 1 1 1 2

(夜間) 0 8 8 7 - 5 3 - 1 1 1 2

F A X 0 8 8 7 - 5 7 - 2 0 0 0

e - mail fukuda.naofumi@kochi-tech.ac.jp

— 書類目次 —

1	調査対象大学等の概要等	P . 1
2	授業科目の概要	P . 4
3	施設・設備の整備状況，経費（省略）	P . 10
4	既設大学等の状況（省略）	P . 11
5	教員組織の状況（省略）	P . 12
6	留意事項に対する履行状況等	P . 23
7	その他全般的事項	P . 24

大学等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学 校 法 人 高 知 工 科 大 学

(2) 大学名

高 知 工 科 大 学

(3) 大学本部の位置

高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

(4) 管理運営組織

職 名	認 可 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ハシモト ダイジロウ) 橋本 大二郎 (平成8年11月)	(トオゴウ キヨシ) 十河 清 (平成20年4月)	理事長の辞任
学 長	(オカムラ ハジメ) 岡村 甫 (平成13年4月)	(サクマ タケト) 佐久間 健人 (平成20年4月)	学長の辞任
学 部 長	(トミサワ オサム) 富澤 治 (平成20年4月)		
学 科 長	(ナス セイゴ) 那須 清吾 (平成20年4月)		

(5) 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

(5) - 調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の 名称（学位）	認 可 時 の 計 画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
マネジメント学部 マネジメント学科 学士(マネジメント)	年 4	人 100	年次 人 -	人 400	

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

報告年度 区 分	平成 2 0 年度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平均入学定員 超 過 率	備 考
A 入学定員	人 (-) 100	人	人	人	0 . 7 7 倍	
志願者数	(-) 129					
受験者数	(-) 126					
合格者数	(-) 102					
B 入学者数	(-) 77					
入学定員超過率 B / A	0.77					

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成 2 0 年度	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	備 考
1 年次	[0] 77	[]	[]	[]	
2 年次		[]	[]	[]	
3 年次			[]	[]	
4 年次				[]	
計	[0] 77	[]	[]	[]	

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	退学者数（ a ）	入学者数（ b ）	入学者に対する 退学者数の割合 （ a / b ）
平成 2 0 年度	計 [0] 0	計 [0] 77	[0%] 0 %
	うち平成 2 0 年度入学者 0人	うち平成 2 0 年度 77人	
	(主な退学理由)		
平成 2 1 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 2 0 年度入学者 人	うち平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	うち平成 2 1 年度 人	
	(主な退学理由)		
平成 2 2 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 2 0 年度入学者 人	うち平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	うち平成 2 1 年度 人	
	うち平成 2 2 年度入学者 人	うち平成 2 2 年度 人	
	(主な退学理由)		
平成 2 3 年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成 2 0 年度入学者 人	平成 2 0 年度 人	
	うち平成 2 1 年度入学者 人	平成 2 1 年度 人	
	うち平成 2 2 年度入学者 人	平成 2 2 年度 人	
	うち平成 2 3 年度入学者 人	平成 2 3 年度 人	
	(主な退学理由)		

2 授業科目の概要

< マネジメント学部 マネジメント学科 >

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般 科 目	検証：日本の都市	1	1							教育課程充実のため、科目を追加 担当 渡邊法美（教授） 平成20年6月 変更書提出予定
	都市問題	1	1							
	人権問題	1	1							
	日本国憲法	1	2							教育課程充実のため、科目を追加
	地域共生概論	1	2		1					
	文化としての戦略と戦術	1	2							教育課程充実のため、科目を追加
	音楽理論の基礎	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	歴史と人間	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	企業戦略と企業文化	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	生命と人生の倫理	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	21世紀の社会学	1・2・3	2							
	基礎心理学	1	2							
	教育社会学	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	技術者倫理	1・2・3	2							
	問題解決の発想と表現	1・2・3	2							
	自己を見つめる	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	社会福祉入門	1・2・3	2							
	人文地理学	1・2・3	2							
	世界の名作を読む	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	人類の歴史・地球の現在	1・2・3	2							
	道德教育論	1・2・3	2							
	21世紀の女性と仕事	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	日本語表現法	1・2・3	2							
	ドイツ語入門	1・2・3	2							
	ドイツ語入門	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	フランス語入門	1・2・3	2							
	フランス語入門	1・2・3	2							
	中国語入門	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	中国語入門	1・2・3	2							
	韓国語入門	1・2・3	2							
	韓国語入門	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	体育理論	1	1							
	体育実技	1	1							
	知的財産権と特許	3	2							科目の効果的配置による教育課程充実のため、配当年次を変更
	国際協力フロンティア	1	2							
		2								
	技術と安全	1	2							

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	Reading/Listening 1	1	1							
	Reading/Listening 2	1	1							
	Science English	1	1							
	Science Lab	1	1							
	Thinking in English 1	2	1							
	Thinking in English 2	2	1							
	Science Reading1	2	1							
	Science Reading2	2	1							
	Global Citizen	3	2							
	Business English	3	2							
	Technical Reading	3	2							
	Technical Writing	3	2							
	TOEIC	3	2							
	スタディスキルズ 1	1	2							
	スタディスキルズ 2	1	1							
	キャリア・プラン 1	3	1							
	キャリア・プラン 2	3	1							
	チャレンジポイント 1	1・2・3	1							
	チャレンジポイント 2	1・2・3	1							
	教養の物理学 1	1	2							
	教養の物理学 2	1	2							
	現代化学の基礎	1	2							
	生命科学	1	2							
	応用化学概論	2	2							
	ヒトの生物学	2	2							
	宇宙とその歴史	1・2・3	2							
	エネルギー学の基礎	1・2・3	2							放送大学科目の閉講に伴い科目変更
	エネルギー工学と社会	1・2・3	2							
	身近な統計	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	科学的な見方・考え方	1・2・3	2							
	生物学の歴史	1・2・3	2							教育課程充実のため、科目を追加
	変化する地球環境	1・2・3	2							
	宇宙像の変遷と科学	1・2・3	2							
	物質の科学と先端技術	1・2・3	2							
	基礎数学 1	1	1							
	基礎数学 2	1	1							
	基礎数学演習	1	1							
	数学 1	1	2							
	数学 2	1	2							
	数学 3	1	2							
	数学 4	1	2							
	数学 5	2	2							
	数学 6	2	2							
	数学 7	2	2							
	数学 8	2	2							
	コンピュータリテラシー	1	2			1	2			
	情報科学 1	1	2							
	情報科学 2	1	2							
	情報科学 3	1	2							

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専 門 科 目	経営学	1	2			1				留意事項に対応し、科目を追加
	マーケティング論	1	2		1					
	会計総論	1	2			1				
	簿記	1	2			1				
	危機管理概論	1	2							
	イノベーション論	1	2		1					
	リーダーシップ論	1	2							
	経営史	2	2				1			留意事項に対応し、配当年次を変更
	企業論	2	2			1				
	セミナー	1	2		9	3	3			
	セミナー	1	2		9	3	3			
	セミナー	2	2		9	3	3			
	セミナー	2	2		9	3	3			
	プログラミング基礎	1	2				1			
	統計学	1	2				1			
	プレゼンテーション・ディベート入門	1	2							
	システム解析	2	2		1					
	プログラミング実践	2	2				1			
	計測と統計	2	2				1			
	オペレーションズリサーチ	2	2				1			
	プロジェクト評価	2	2		1					
	簿記	1	2			1				
	経営管理論	2	2			1				
	経営情報システム論	2	2			1				
	社会システム経営論	2	2		2					
	プロジェクトマネジメント	2	2		2					
	リスクマネジメント	2	2		1					
	ビジネスプラン	2	2		1					
	ビジネス法	2	2							
	企業倫理	2	2							
	コンピュータ会計論	2	2			1				
	人的資源管理	2	2							
	企業立地論	2	2							
	原価計算	3	2		1					
	国際会計論	3	2			1				
	財務会計論	3	2		1					
	マーケティング戦略	3	2		1					
	ブランドマネジメント	3	2		1					
	生産・品質管理	3	2		1					
	流通システム論	3	2							
	経営組織論	3	2			1				
	国際経営学	3	2		2					
	マネジメントゲーム	3	2		1					
	投資戦略論	3	2				1			
	経営システム特別講義	1~4	2		1					
	地域再生システム論	1	2		1					留意事項に対応し、科目を追加 担当 那須清吾（教授） 平成20年6月 変更書提出予定

授業科目の名称		配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	マクロ経済学	2		2		1					留意事項に対応し、科目を追加 担当 那須清吾（教授） 平成20年6月 変更書提出予定
	公共経済学	2		2							
	公共経済学演習	2		2							
	金融論	2		2		1					
	インターンシップ	2		2				1			
	産業構造論	3		2							
	ファイナンス論	3		2		1					
	インターンシップ	3		2				1			
	地理情報論	3		2							
	NPO論	3		2		1					
	地域再生システム論	3		2		1					
	環境経営	3		2		1					
	都市環境論	3		2							
	社会マネジメントセミナー	3		2		2		2			
	社会マネジメントセミナー	3		2		2		2			
	都市・行政経営	4		2		1					
	地域産業振興論	4		2		1					
	知的資産マネジメント	3		2		1					
	起業マーケティング	3		2		1					
	起業マネジメントセミナー	3		2		4					
	起業マネジメントセミナー	3		2		4					
	起業論	4		2		1					
	技術経営論	4		2		1					
	多国籍企業論	3		2		1					
	企業価値評価	3		2		1					
	企業マネジメントセミナー	3		2		3	3	1			
	企業マネジメントセミナー	3		2		3	3	1			
	金融工学	4		2		1					
	経営戦略論	4		2			1				
	プロジェクト研究	4		8		9	3	3			

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 0	科目 148	科目 0	科目 148	科目 0 []	科目 160 [12]	科目 0 []	科目 160 [12]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	経営史	2	1	選択	配当年次 1 年次から 2 年次へ変更
2	技術と安全	2	1	選択	配当年次 1 年次から 2 年次へ変更

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	エネルギー工学と社会	2	1・2・3	選択	放送大学科目の閉講に伴い廃止。代替えとして、「エネルギー学の基礎」を追加

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「経営史」については、留意事項への対応（2 年次までの専任補充）を行うため、1 年次科目から 2 年次科目へと配当年次を変更した。1 年次科目には「経営学」、「マーケティング論」、「会計概論」、「イノベーション論」等のマネジメントの専門基礎科目を配置しており、「経営史」はこれらの科目を学習した上で修得させる科目でもあることから、体系立てたカリキュラム編成に問題はないと判断した。

「技術と安全」については、実験・実習等を行う上での安全教育でもあり、実際の実験・実習が行われる 2 年次に変更することで、より教育効果を高める為に、開講年次を変更した。

「エネルギー工学と社会」については、放送大学科目の閉講に伴い廃止するが、代替えとして、「エネルギー学の基礎」を追加する。教養課程としての大学共通科目であり、シラバスから判断しても、設置計画当初の目的を十分達成できると判断した。

なお、学生への周知としては、時間割やシラバス等で告知を行うと共に、1 年次から開講するセミナーを通して周知し、同時に履修指導を行うアドバイザーから説明を行う。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.02$$

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成19年12月3日)	1. 基礎的な科目を必修にすること。また、基礎的な科目を補充しているが不十分なので、さらに追加すること。 2. 経営学関連の専任教員について補充された教員だけでは十分とは言えないので、専任教員の補充を求められた「経営史」について経営学の十分な研究業績を持つ専任教員を2年次までにさらに補充すること。	専門科目として「危機管理概論」、「地域再生システム論」、「地域再生システム論」を新たに追加。 「経営史」について経営学の十分な研究業績を持つ専任教員を補充すべく、教員募集を行う。これに伴い、「経営史」を1年次科目から2年次科目へと配当年次を変更した。	履修を必須とする科目を設定し、対応。 「経営史」担当者の専任教員について、2年次での開講に向け、平成21年1月の教員資格審査を受けるべく申請を行う予定である。
設置計画履行状況 調 査 時 (平成20年4月30日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (○年○月○日)			

7 その他全般的事項

<マネジメント学部 マネジメント学科>

(1) 設置計画変更事項等

該当はありません。

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況，今後の見通しなど

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

本学は「教員評価システム」を導入し、大学が教員に期待する項目を提示し、活動実績の報告を求め、その総合点によって各教員を評価することを行っている。このシステムは、教育、研究、社会貢献、大学運営に対する貢献により構成され、各教員は具体的に求められる教員像をイメージし、それに対する自己の取り組みが可能となる。また、この評価項目の中には学生の授業評価も含まれており、授業の改善にも繋がっている。

この学生の授業評価とは別に「The Teacher of the year」として、その年に最も優れた授業を行った教員を学生が投票で選び、表彰する制度も有しており、この賞を受賞した教員による講演会などが行われている。

また、教育の手法に関しては「教育セミナー」を、研究の手法については「研究セミナー」を開催しており、より優れた研究、よりすばらしい授業を行うため、積極的に研修会を行っている。

なお、開学時から「サバティカル・クォータ」を設定し、授業時間の4分の1(2ヶ月間)は担当授業を配当しないことで、その前または後の休業期間を加えて、自己研鑽のためのまとまった期間とすることができる。

実施体制

a 委員会の設置状況 / b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) / c 委員会の審議事項等

FDに特化した委員会は設置していない。

「教育セミナー」・・・教育本部で実施

「研究セミナー」・・・研究本部で実施

実施状況

a 実施内容

- ・ 授業方法についての研修会としての「教育セミナー」
- ・ 研究方法についての研修会としての「研究セミナー」
- ・ 学生による授業評価アンケート
- ・ 新任教員のための研修会

b 実施方法

「教育セミナー」 / 「研究セミナー」

少人数で行うディスカッション中心のセミナー。

プレゼンターから、約20分間のプレゼンテーションを行い、その後70分間のディスカッションを行う。

終了後、セミナー概要を学内WEBに公開。

「授業評価アンケート」

各学期終了時に、アンケートを実施。回答率は平均して75%。この結果は学内WEBに公開。

「新任教員のための研修会」

新任教員全員を対象に、教育本部長からスクール形式での研修を実施。

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

「教育セミナー」 / 「研究セミナー」

それぞれ年間10回程度開催、学科長から指名を受けた者と、全学に呼びかけを行い、希望者が参加。

「新任教員のための研修会」

就任直後の4月に新任教員全員を対象に実施。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教員評価、授業評価アンケートのフィードバックを行い、個々の教員が結果を踏まえた授業改善に取り組んでいる。

教員評価によって昇進、昇給が決定される。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(別紙のとおり)

自己点検・評価報告書

a 公表(予定) 時期

本学では開学以来、定期的な自己点検評価を行っており、今後も継続して行っていく。次回の予定は21年度であり、これを元に2度目の認証評価を受ける予定である。なお、前回の認証評価の結果は本学ホームページで公表している。

b 公表方法

- ・「高知工科大学自己点検・評価報告書 - 大学基準協会による加盟判定審査ならびに認証評価結果」としてまとめ、ホームページへ掲載するとともに第三者への配布を行っている。

認証評価を受ける計画

- ・平成 2 2 年度に評価機関(財団法人大学基準協会) で、第 2 回目の評価を受ける予定である。

(4) 情報提供に関する事項

設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ ☒ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 2 0 年 5 月 末日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(☒ 承諾 する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.kochi-tech.ac.jp/kut_J/index.html)

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ ☒ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 2 0 年 5 月 末日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(☒ 承諾 する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.kochi-tech.ac.jp/kut_J/index.html)